

文化を知り、  
社会を知り、人間を読み解く  
手がかりを探る。

Faculty of Humanities

# 文学部

## 比較文化学科

日本文化と欧米文化をはじめとする異文化への深い認識を持ち、自文化の発信と異文化への理解を深める能力を持つ世界的な視野に立った人材を養成します。

## 人間関係学科

人間の存在、行動、発達を社会環境や自然環境などとの関連において学際的、総合的に把握し、真の意味での人間の健康的な生活のあり方を探求する人材を養成します。

## 文学部のPOINT

### 文学部で「人間」について探究してみよう!

POINT  
1

人間として生まれたからには人間とはいかなる存在なのかを学際的、総合的に深く探求してみませんか。それができるのが文学部です。文学部だからといって、狭義の文学だけを学ぶわけではありません。本学の文学部は英語でFaculty of Humanitiesといい、Humanities(人文学)という名の通り、人間を理解する上で重要な様々な学問領域を擁しています。多岐にわたるアカデミックな専門知識や技能を身につけ、自らの心の中に分け入り、地域社会に飛び出し、あるいは世界へと羽ばたくことで、国際社会においていかに人は共生、協働して生きていくべきかを一緒に考えましょう。

### 例えば私たちはこんな研究をしています!

POINT  
2

#### 比較文化学科: 前田譲治先生(アメリカ文学・文化)

アメリカ文学やハリウッド映画の作品世界に対して、作者や監督の文化的背景や、作品が生まれた時代の文化が、どのような影響を及ぼしているかに注目しつつ、文学・映画と現実世界との関係性について研究しています。

#### 人間関係学科: 税田慶昭先生(発達心理学)

私の成り立ちとは?高校時代の個人的な問いから発達心理学を志しました。人との関わりから生まれる言葉やジェスチャーなど赤ちゃんの発達を研究しながら、臨床心理士として育児相談や障がいをもつ子どもたちの支援活動を行っています。

Snap Shot



【比文】福岡マスジド(モスク)で礼拝着を試着するゼミ生(アジア文化ゼミ)

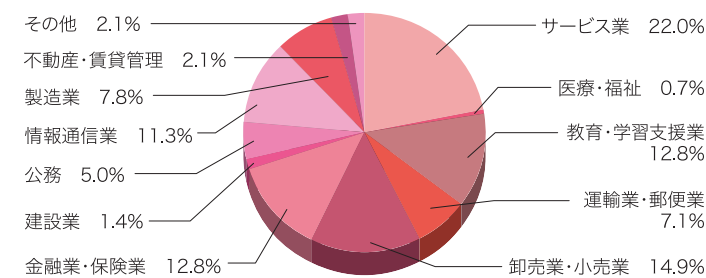


【人間】子育て相談「はてなタイム」の一場面(税田先生の研究活動)

## 進路イメージ & 業種別の就職状況 (2019年度卒業生)

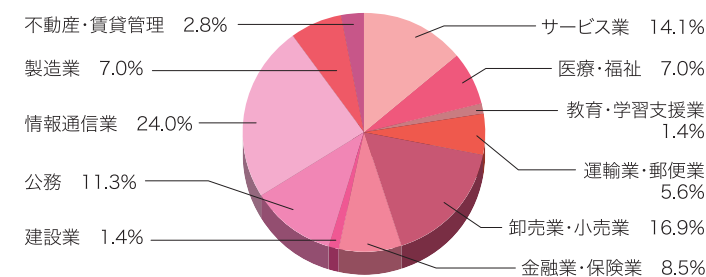
### 比較文化学科

民間企業(サービス業、金融業、製造業、旅行業、航空関係、新聞・出版業など)の他、公務員、英語・国語の教員、博物館や美術館等の学芸員などが考えられます。



### 人間関係学科

人間関係に関わる多角的な学修を生かし、民間企業(オフィスワークや営業・販売など様々)、教員、公務員、福祉・心理関連、大学院への進学など、幅広い分野への進路が考えられます。



文学部の詳しい情報については  
ホームページでご確認ください。  
<https://www.kitakyu-u.ac.jp/human/>





# 国際人としての教養

世界を知り、地域に生かす。地域を知り、世界で飛躍する。

文学部  
〈北方キャンパス〉

# 比較文化学科

POINT

## 2つの領域、多彩な授業

文化資源、文化共生という2つの領域を軸として、文学、思想、言語、歴史、美術、宗教、生活文化、メディアなど、多様な文化領域を総合的・学際的に学べます。

## 複数の資格

中学校教諭一種及び高等学校教諭一種免許状(国語・英語)が取得できるので、教員を目指すことも可能です。また、博物館や美術館等の学芸員の単位取得証明書を得ることができます。

## 比較文化学科の4年間

**1年次**  
基盤教育科目と  
入門科目と語学力

**2年次**  
多様な専門科目を学んで  
研究分野を設定

**3年次**  
演習(ゼミ)と専門科目で  
本格的な比較文化研究を開始

**4年次**  
卒業論文は  
4年間の集大成

**卒業時**  
異文化に対する  
深い認識と自  
文化を発信する能  
力を備え、世界的  
視野に立つ国際人  
として活躍できる  
人材へ

基盤科目 入門科目 語学力

全学共通の基盤教育科目で大学での学びの基本を、入門科目「比較文化入門1・2」や概論科目で比較文化の基本を学び、さらに語学力も磨く。

文化資源、文化共生という2つの領域を通して、日本、欧米、アジアといった様々な文化圏について知識を蓄え、研究のための視点を獲得する。その中で重点的に研究したい分野を絞り込む。

少人数構成のゼミに所属し、指導教員のもとで専門分野の研究を進めながら、専門科目を通して比較文化理解を深める。

これまでに修得した専門知識や研究方法を活用して卒業論文を執筆し、大学での学びの集大成とする。

こんな人に  
オススメ!

- ・世界の国々のことをあれこれ知りたい人
- ・日本の文化を他の国の  
人々に伝えたい人

## 充実したカリキュラム

### 柔軟性に富んだカリキュラム

文学、歴史、美術など多彩な文化論をテーマとする「文化資源」領域、異文化理解・他者理解をテーマとする「文化共生」領域を自由に組み合わせることにより、日本、欧米、アジアといった様々な国や地域の文化について学びます。特定の地域や領域を深く学ぶことも、複数の地域や領域を比較研究することも可能です。

### 外国語運用能力の強化

異文化間の橋渡しに必要なコミュニケーション能力を高めるため、基盤教育科目の英語以外にも、1~4年次にネイティブ・スピーカーによる英会話・英作文のクラスを配し、英語運用能力を高めます。また、英語力と学修意欲が特に高い学生は、選抜で少人数制の特別クラスに参加できます。フランス語・ドイツ語・スペイン語などの第二外国語を担当する教員がそろっているのも本学科の特徴で、英語以外のヨーロッパの言語と文化を深く学ぶことができます。

卒業要件単位数 124単位 (基盤教育科目 40単位・専門教育科目 84単位)

1~4年次で履修可能な科目 2~4年次で履修可能な科目 3~4年次で履修可能な科目 4年次で履修可能な科目

基盤教育科目	○教養教育科目		○外国語教育科目		※基盤教育科目の開講科目は10~11ページをご覧ください。	
入門科目	比較文化入門1・2 FOCUS					
英会話・英作文文化講読	英会話・英作文1・2 英米文化講読I・II 日本文化英文講読 日本文化文献講読A	英会話・英作文3~6 日本文化文献講読B・C	英会話・英作文7・8 ヨーロッパ文化講読I~III	英会話・英作文9・10		
文化資源領域科目 FOCUS	メディア文化概論 日本文化資源論 日本文学概論 日本語学概論I・II 博物館概論 実践異文化理解I	日本の大衆文化 日本の近代思想 日本の古典文学 現代日本語学 アジア文化資源論 英米文化論I・III 博物館経営論 博物館資料保存論	日本の生活文化 日本美術史入門 日本の近代文学 日本語表現法 ヨーロッパ文化資源論I~III 英米の近代文学I・II 博物館資料論 博物館教育論	日本の宗教文化 日本文学史(古典) 日本の現代文学 書道 西洋美術史 英米の近代文学I・II 博物館情報・メディア論 地域文化資源演習	日本の宗教美術 日本文学史(近現代) 日本語音声学 漢文学 近現代美術 英米の現代文学I・II 博物館展示論	
	文化共生領域科目	文化共生概論 文化交流史 比較文化概論 欧米文化概論 人類学概論 フィールドワーク基礎論 実践異文化理解II	比較宗教・思想I・II 比較ジェンダー論 比較東洋美術 日本の歴史と社会 アジア文化共生論 英米文化史I・II 英語学概論 比較社会意識 生涯学習学	Film and Society 比較表象文化 比較広域文化 日英文化比較 アジアの歴史と社会 ヨーロッパ文化共生論 異文化間教育 英語音声学 比較社会文化 大地と森の環境概論	Theatre and Performance Studies 比較映像・文化 比較日本文学(古典) 日米文化比較 アジアの社会と文化 環大西洋の社会史 第二言語習得論 英文法I・II メディアと社会 人と竹の文化学	英米文化論II 比較歴史・文化 比較日本文学(近現代) 日仏文化比較 アジアの中の日本文化 英米の社会と文化I・II 社会言語学 人間性の進化 観光社会学
演習・卒論科目			Gender and Japanese Popular Culture	Cross-cultural Fieldwork	英語史	
自由科目			演習A-1・2 博物館実習I	演習B-1・2 博物館実習II	卒業論文	

※赤字は必修科目 ※上記授業科目は、2021年度入学生用に開講する予定の科目です。

### FOCUS 比較文化入門1・2

授業解説 本学科の教員が交代で文化資源、文化共生についての授業を行います。さらに各学期4回程度、少人数のクラスセミナー形式で、レポートの書き方やプレゼンテーションの方法などのアカデミックスキルを学びます。この学科で何が学べるか、必要なスキルは何かがわかる授業です。

### 博物館概論

博物館や美術館の裏側って...? 講義では、博物館の仕組み、展覧会の作り方を学び、貴重な文化財や美術品を守る学芸員の仕事について具体的に知ることができます。博物館は広い世界を学ぶ窓口であり、地域文化を知るきっかけを与えてくれる場です。知的好奇心のつまった博物館への扉をたたいてみませんか。

教員からのメッセージ

〈比べる〉ことから始めよう。比べれば、ものごとの違いが分かるだろう。そして、ソレとは違うコノ自分がいったい何者かも見えてくる。でもさらに! 知った気になった自分を、もういちど疑ってみようか。このひと手間が、君を大学生にする。4年間はそのためにある。いつもつきまとう「?」と友達になれば、世界は退屈どころか、刺激にあふれているもの。退屈なのは、自分の責任だ。「(まだ)分かりませんが」が歓迎される聖域、大学へいらっしやい。

比較文化学科 梶原 将志



私は日本の古典文学を教えています。役に立たないと言われがちですが、学ぶ意味は様々あります。最も大事なものは「今・ここ」に囚われない思考を鍛えるということです。不確定な時代を生きる私たちにとって、古典は心強い支えとなってくれるでしょう。

比較文化学科 渡瀬 淳子



### ■2年次 第2学期の時間割の一例(河合さん)

	月	火	水	木	金
1時間目 9:00~10:30		日本文学史(近現代)		アジアの中の日本文化	比較歴史・文化
2時間目 10:40~12:10		日本の都市文化	まなびと企業研究 I	地域の達人	日仏文化比較
3時間目 13:00~14:30		中国語 VI	比較宗教・思想	日本語音声学	中国語 VII
4時間目 14:40~16:10		日本の大衆文化			
5時間目 16:20~17:50		比較中国思想			
6時間目 18:00~19:30					
7時間目 19:40~21:10					

※上記時間割は2018年度のものです。

### 勉強の悩みは勉強が解決してくれる。その先に主体的な学びがあります。

一般前期

豊かな発想力を培うため、この学科を選択。そして、大学は一方的に知識を与えられるだけの場所ではないことを知りました。授業中には自分の考えを発信する機会があり、学生の積極性なしに授業は成り立ちません。また休暇も長く、自主活動を行うには時間の余裕が十分にあり。学内外で主体的に学べることが大学生の特権だと思います。受験勉強中、私は毎日の勉強時間を科目ごとに分単位で記録していました。この時の自己分析力と計画力は、今、公務員試験の勉強に役立っています。勉強の悩みは勉強が解決してくれます。頑張ってください。



比較文化学科 4年  
河合 春菜さん [福岡県立宗像高等学校卒]

### 受験を乗り越えれば、成長した自分と楽しい大学生活が待っています。

一般前期

比較文化学科の良さは、日本や世界の様々な文化や歴史を学べることにあると思います。言葉の構造や文学作品の読み方など、これまで知らなかった視点に基づいた、深い思考ができるようになってきました。高校時代は放送部で活動しながら、メディアや日本語への関心を深めてきました。そして今もマスコミ関係に興味があります。大学での学びを生かせる仕事は何か、自分の将来をしっかりと見据えて考えようと思っています。受験を乗り越えた先には、成長した自分と楽しい大学生活が待っています。春、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



比較文化学科 2年  
川畑 雄聖さん [鹿児島県立甲南高等学校卒]

資格情報 P013 就職情報 P092 入試情報 P096



人を見つめ人間を読み解く

多彩な視点から、人間と社会の関わりを見極める。

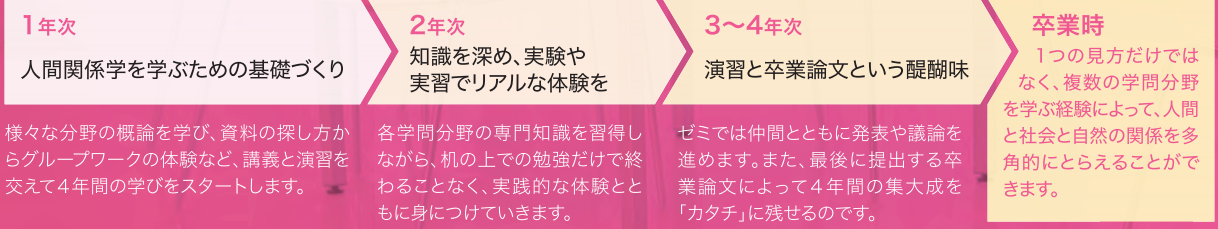
# 文学部 (北方キャンパス) 人間関係学科

POINT

## 入学後に選べる！極める学問分野

「人間関係について何か専門的に学びたい…」と思っても、いろんな学問分野があって迷ってしまうこともあるでしょう。また、実際に学んでいるうちに、「他の学問分野も面白そうだな」と興味が広がることは珍しくありません。大学で学ぶ学問分野の多くは高校では習いませんから当然なのです。人間関係学科では、人間関係にかかわる非常に多くの学問分野を学ぶことができます。カリキュラムをみると、多様な視点から人間関係を学ぶための豊富な科目が揃っているのが分かります。1、2年次ではそれらを広く学び、その中から自分に合う分野を選び出し、3、4年次には演習を通して深く掘り下げて研究し、卒業論文としてまとめます。

## 人間関係学科の4年間



こんな人にオススメ！

- 人間をもっと客観的、学問的に見てみたい人！
- 視野を広げ、今後の人間関係に生かしたい人！

## 充実したカリキュラム

### 幅広い専門教育科目

入学前から興味のある学問分野だけを学ばないでください。ご覧のとおり、人間関係にかかわる極めて多くの学問分野の科目が用意されています。「あまり興味ないなあ」と感じる科目ほど是非履修してみてください。それが視野の広がりをもたらします。

### 様々な切り口で人間関係の問題に迫る演習

演習科目には、心理学、福祉学、社会学、人類学、環境学、教育学、生涯スポーツなどに関連する演習が用意されています。そこでは自分の研究テーマをとことん探求しますが、それまでに幅広い学問分野の内容を学びますから、「自分の専門分野のことしか分からない」というような視野の狭さはありません。

卒業要件単位数 124単位 (基盤教育科目 40単位・専門教育科目 84単位)

基盤教育科目	○教養教育科目	○外国語教育科目	※基盤教育科目の開講科目は10～11ページをご覧ください。		
概論科目	心理学概論 人類学概論	基礎心理学 教育学概論	社会学概論 生涯スポーツ学概論	社会福祉学概論	大地と森の環境概論
実験実習科目	心理学実験実習Ⅰ	フィールドワーク実習	定量調査実習	人間環境実験・実習	生涯教育・生涯スポーツ実習
選択科目	認知心理学 社会心理学 対人心理学 臨床心理学 カウンセリング論 コミュニケーション論 学習心理学 発達心理学 障害児の心理と指導 心理統計 社会意識論 文化社会学 家族社会学 教育社会学	逸脱の社会学 メディアと社会 観光社会学 フィールドワーク基礎論 人と竹の文化学 人間環境地理学 生態人類学 人間性の進化 比較表象文化 日本の大衆文化 社会調査の基礎 障がいのある人の人権と地域共生社会	心理学研究法 <b>心理学実験実習Ⅱ</b> 教育課程論 教育原理 教育心理学 生涯学習学 主体形成論 教育相談 生徒指導論 特別支援教育論 学習支援論	社会教育施設の経営 社会教育と地域 社会教育課題研究 参加型学習論 道徳教育指導論 教育の方法と技術・総合的な学習の時間の指導法 人権教育論 特別活動・キャリア教育論 倫理学 博物館概論 博物館経営論 社会教育実務実習	博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 コミュニティスポーツ論 スポーツ産業論 健康科学 スポーツ心理学 身体適応論 身体コミュニケーション論 地域文化資源演習 トレーニング論
演習・卒論科目	人間関係学演習A・B	演習A-1・2	演習B-1・2	卒業論文	
自由科目	教職論 国際関係の理論	国際関係の争点 政治学	日本の歴史と社会 法学総論	博物館実習Ⅰ・Ⅱ	国際法Ⅰ・Ⅱ

※赤字は必修科目 ※上記授業科目は、2021年度入学生用に開講する予定の科目です。

### FOCUS 生涯教育・生涯スポーツ実習

子どもから高齢者を対象とする生涯教育や生涯スポーツに関わる活動について、ワークショップや施設見学、さらには、小学生や年長者との運動交流プログラム、車椅子バスケットボールの実習、体験などを通して、専門的能力の育成や学習者とのコミュニケーション能力向上を目指した授業です。

### 心理学実験実習Ⅱ

心理検査によって自分の心の健康度を測定したり、自分たちが作成したアンケートで大学生の心理を調査するといった体験型の授業です。生(なま)の心理学に触れることによって、この学問での考え方や研究の進め方を身につけていきます。

教員からのメッセージ

大学生活は4年間ありますが、あっという間に終わってしまいます。どんな4年間になるかは自分次第です。だからこそ、「主体性」を持っているいるなどにチャレンジして、自分の可能性を広げてみてください。皆さんが充実した4年を過ごせるように我々教員も全力でサポートします。



人間関係学科 柴原健太郎

---

人類学は、人間とは何かを研究する学問です。人間という字は、人の間、つまり人と人との関わり。それは決して自分ひとりの世界ではありません。そう、人間関係はフィールド(野)にでて、人と出会うことから始まります。大学では、自分の殻を壊し、新しい世界にはばたいてほしいと思います。



人間関係学科 竹川大介

### ■2年次 第1学期の時間割の一例(佐藤さん)

	月	火	水	木	金
1時間目 9:00~10:30					
2時間目 10:40~12:10	対人心理学	発達心理学	英語 VII		生理心理学
3時間目 13:00~14:30	相談援助の理論と方法Ⅰ	臨床心理学	民主主義とは何か		教育相談
4時間目 14:40~16:10		日本の防衛			
5時間目 16:20~17:50		英語 V	人権教育論		社会調査の基礎
6時間目 18:00~19:30			コミュニケーション論		
7時間目 19:40~21:10	メンタルヘルスⅠ				


※上記時間割は2018年度のものです。

日常につながる学びが楽しい。この学科を選んでよかったと思います。

一般前期

この学科の魅力は、心理学や教育学、社会学など、様々な分野に触れてから学びたい方向に進めることだと思います。しかも学んだことを日常生活の中で体感する機会が多いから、授業がもっと楽しくなるんです。この学科に進んで本当によかったと思います。

受験対策では、心理学や福祉、教育などに関連する新聞記事を多く読みました。受験勉強は大変でしたが、大学生活は充実しています。今後は企業のインターンシップにも参加して、地方公務員も視野に進路を考えるつもりです。




人間関係学科 3年  
吉柳 裕佳さん [福岡県立東筑高等学校卒]

幅広い知識が問われる2次試験。専門書で自分の世界を広げてみて。

一般前期

部活の後輩や友人から相談されることが多く、人の役に立てるのならカウンセラーも悪くないな。そんな思いでこの学科を選びました。高校までとは違い、好きな講義を選んで履修する大学のスタイルが私に合っていたので、授業が嫌だと思ったことはありません。ただ、先輩たちのレベルが高く、1年後に追いつける気がしなかったことを覚えています。

これから受験に挑む後輩の皆さんには、いろいろな本を読み、幅広い知識を身につけることをおすすめします。この学科の2次試験は専門的な内容が多いので、専門書を読んでみるのも一案ですよ。



人間関係学科 4年  
佐藤 優磨さん [鳥取県立鳥取高等学校卒]